

寄附方法

①クレジットカード等による寄附

クレジットカード、Pay-easy（インターネットバンキング）、コンビニエンスストアでの寄附が可能です。

クレジットカード等での寄附はこちらから

（名古屋市公式サイト）

名古屋市 寄附申込み 検索



②納付書による寄附

専用納付書に必要事項をご記入のうえ、所定の金融機関でお納めください。

※領収書は確定申告等で必要となります。大切に保管してください。

記入例

※寄附者住所 名古屋市〇〇区〇〇町〇番地
〇〇マンション〇〇号

氏名 名古屋 花子

連絡先電話番号

DC	収入区分	年度	科目コード
5	2	02	06828

寄附金コード

08	金額の左に¥を記入してください。
----	------------------

科目 学生タウンなごや推進寄附金

※金額 ¥10000

ただし、学生タウンなごや推進基金への寄附金として

① 支援したい大学名をご記入ください。

（ 〇〇〇〇 ）大

寄附金の一部を指定された大学への補助金・学生活動支援事業等に活用いたします。

② お礼状を送付することを目的として、お名前・住所・寄附年月日・寄附額の情報を支援先の大学へ提供される方は、□に✓をお付けください。

☒ ①の大学への個人情報の提供に同意します

①対象大学の中から、支援したい大学を1つ選んで大学名をご記入ください。

※大学名の記入がない場合や、市の責めに帰さない事由により指定の大学に補助金を交付できない場合は、市の事業費として活用いたしますのでご了承ください。

②お礼状を送付することを目的として、お名前・住所・寄附年月日・寄附額の情報を支援先の大学へ提供することに同意される方は、□に✓をお付けください。

税金の控除について

※名古屋市在住の方も控除の対象です。

ふるさと納税とは…

地方（ふるさと）に対して貢献又は応援したいという納税者の思いを実現するため、応援したい自治体への寄附を通じてその寄附額の2,000円（適用下限額）を超える部分を居住地の住民税などから控除できる制度です。

個人の場合

ふるさと納税をすると、ふるさと納税（寄附）額のうち2,000円を超える部分について、一定の限度額まで、所得税・個人住民税から控除されます。

所得税（所得控除）

寄附金額または
総所得金額等の40%の
いずれか低い金額 — 2千円 = 寄附金控除額

個人住民税（税額控除）

寄附金額または総所得金額等の
30%のいずれか低い金額 — 2千円 × 10%
+ 特例控除額※ = 寄附金税額控除額

※特例控除額は個人住民税所得割の2割を上限とします

税の控除を受けるために

ふるさと納税をした翌年に確定申告を行う必要があります。ただし、寄附時に「ワンストップ特例制度」の申請をしていただくと、確定申告を行わなくても控除を受けられます。

※ワンストップ特例制度は、確定申告を行う必要がある方、寄附先の都道府県・市町村が6団体以上の方は適用されません。

法人の場合

寄附された金額を法人税法（第37条第3項第1号）の規定により損金算入することができます。

※名古屋市外に本社がある企業の場合、「企業版ふるさと納税」制度の対象となる可能性がありますので、事前にお問い合わせ先までご相談ください。

学生タウンなごや推進寄附金

ふるさと納税で 名古屋市内の大学を 応援します！



名古屋市へのご寄附のお願い

名古屋市総務局総合調整課（大学連携担当）

対象大学

名古屋市内にキャンパスを有し、本制度に参画している大学・短期大学が対象です。

対象大学につきましては、二次元コード等より市公式ウェブサイトをご確認いただくか、下記問い合わせ先までご連絡ください。

名古屋市 学生タウンなごや推進寄附金 検索

<https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000164425.html>



各大学が寄附金を活用して実施する事業につきましては、各大学のウェブサイトをご確認ください。



お問い合わせ先

名古屋市総務局総合調整課(大学連携担当)

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL 052-972-2217 FAX 052-972-4112

Mail gakuseitown@somu.city.nagoya.lg.jp

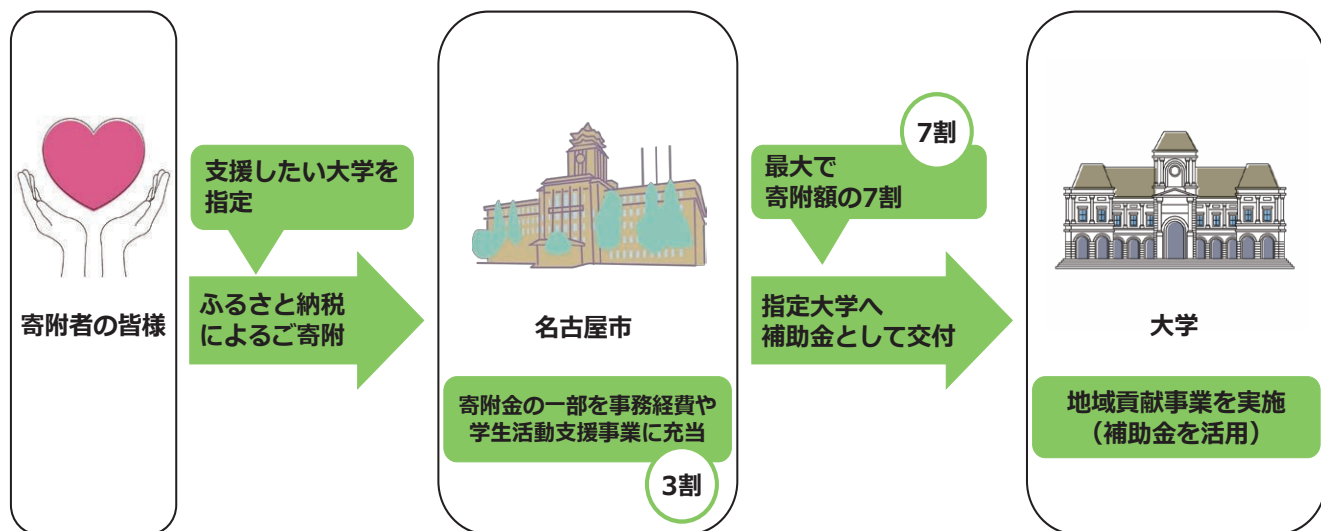
「学生タウンなごや推進寄附金」について

名古屋市では「学生タウンなごや」の推進に向けて、行政・地域と大学との連携を促進するため、皆様からのご寄附を活用し、名古屋市内の大学へ支援を行います。

- ▶ 寄附者の方は支援したい大学※を指定して寄附をすることができます。
- ▶ お寄せいただいた寄附金は、指定された大学が取り組む地域貢献事業等に活用されます。

※対象大学は、左ページの二次元コード等より、市公式ウェブサイトをご確認ください。

市内大学への支援の仕組み



指定された大学へ、寄附額の7割を上限に補助金として交付し、残りを名古屋市が実施する学生活動支援事業等に活用します。

「学生タウンなごや」とは

「若い世代が、学び、遊び、働けるまち」が実現し、全国の学生から大学生活を送るまちとして選ばれるような、名古屋市が目指すまちの姿です。

